

ヒトのからだ {特別編}

今回からヒトのからだについて勉強します。ヒトのからだに興味を持ってもらうため、出題ではなくコラムを借りて、からだの秘密について伝えたいと思います。

体内に入ってきたばい菌を白血球が食べてくれたり、けがをしても治ったり、当たり前と思っても不思議です。お母さんから「ご飯はよくかんで食べなさい」と言われたことがありますよね。ではかみ続けたことはありますか。私はあります。次第に甘くなります。米は炭水化物が主成分で、だ液に消化されて麦芽糖になるからです。実は米は、小さな砂糖がつながってできていて、だ液が消化して小さくしてくれるのです。

胃腸がギュルギュル…以下は食後に読んでね

これからお話しするのはとても大切なことですが、食事中の方はすみません。食べ終わってから読んでください。毎年授業でも必ず話している内容です。

では、ゲロ（嘔吐）の話をしてします。

私が今のお嫁さんを私の両親に紹介したときの出来事です。私がお金を出して両親を招き、高価な店に席を設けました。高級な料理を前に、初めはみな緊張していましたが、次第に打ち解け、お酒を飲んだ父と私はほどよく酔いました。殻ごと出されたホタテ貝を焼いて食べ、貝の下にあった海藻も食べられるのか考えましたが、軽く火であぶり食べてしまいました。変な味がしました。

その後、家に帰ってくつろいでいると、胃がギュルギュル鳴りだしました。どうやら海藻を食べてはいけなかったらしく、胃が激しく闘っているようです。しかし胃は闘いに敗れ、気持ちが悪くなりトイレに駆け込むことに。ゲロはものすごい速さで食道を駆け上がります。1秒にも満たない時間の中で考えました。「今日の食事は極めて高価だった。吐いてしまったら…、もったいない！」。私は懸命にゲロを押し返しました。口に上がる前に「フッフッフ、フウー」。何とか押し返すことに成功しました。

胃を通過した後は、小腸での闘いです。ものすごい音がします。ギュルギュルギュルギュルギュルー。私は叫んでいました。勝て！ 勝つんだ！ ショウチョウー！ しかし、残念ながら第二の闘いには屈しました。その後、ある場所から大量の血が出て、私は瀕死状態に陥りました。

幸いにも徐々に回復し、今は何ともありませんが、ヒトの体って不思議！ です。私が伝えたかったのは、体が異変を察知して抵抗した結果として、ゲロはとても大切で、きちんと吐くということです。



次回から中2の動物の単元がスタートします。お楽しみに！